



市川大門町は、千年の歴史をもつ和紙や書道の町として知られており、「大門碑林公園」は、人や自然、歴史、文化などのふれあいの場をつくりたいとの願いから、ふるさと創生事業の一環として整備したものである。

公園は、甲斐源氏発祥の地である平塩の丘につくられ、施設の中心として設けられた大門碑林には、書道を学ぶ人の手

本となるように中国書道史上の名碑を復元して置いている。石碑は十四基が置かれているが、これは現在入手できる最高水準の拓本をもとに、中国陝西省碑林博物館により監修・製作されたものである。

整備後は、書道コンクールを開催したり、公園の運営にあたるボランティアグループによる拓本や和紙の手渡し指導なども行われている。

42

大門碑林公園

DATA・BOARD ④

- ①山梨県西八代郡市川大門町4930番地
- ②面積：3.2ha
- ③中国風四阿、石碑ほか
- ④中国西安産石材、県産の石材
- ⑤大晦日夢花火、書道コンクール

